



表紙写真

宮古島の
さとうきび畑
(宮古島市)



沖縄本島から飛行機で50分の宮古島。島の面積の過半を農地が占めていますが、そのうち最も面積が多いのがさとうきび畑です。何とこの島だけで、沖縄県のさとうきびの約3割も生産しています。

昨年は、例年ない5月の台風の直撃と害虫であるイネヨトウの異常発生で大きな被害を受け、生産量が大幅に減りましたが、今年のさとうきびの生育は順調です。

雨がしばらく降らない時は、写真のようにスプリンクラーが活躍して干ばつの被害を防いでいます。

実はスプリンクラーが稼働すると、晴れた日には虹を見ることができます。虹の好きな方は太陽を背にすれば、いつでも楽しめます。

写真の右手の水面は「ラムサール条約」に登録された与那覇湾で、その奥に来間島が見えます。

群星 Muribushi 9月★10月号

CONTENTS

01 | 地域の目 最高の音色を沖縄から

株式会社美ら音工房ヨーゼフ 代表取締役 仲村 幸夫

特集

02 | 特集 農林水産部 「平成23年度沖縄農林水産業の情勢報告」について

仕事の窓

04	仕事の窓1	財務部	管内経済情勢報告
06	仕事の窓2	開発建設部	低潮線保全とは?
08	仕事の窓3	経済産業部	「知花花織」が伝統的工芸品に
09	仕事の窓4	経済産業部	「平成24年度第1回沖縄地域知的財産戦略本部会議」を開催
10	仕事の窓5	運輸部	自賠責制度PR月間について
11	仕事の窓6	運輸部	平成24年『海の月間』について

12 | なかゆくい

局の動き

14 | 本土復帰40周年記念リレー講演会の開催

15	総務部	「下請法基礎講習会」を開催～下請法の普及・啓発に取り組んでいます～
農林水産部	6月の食育月間に「食育パネル展」を開催	
16	経済産業部	北部版ソーシャルビジネスフォーラムの開催結果について
17	経済産業部	平成24年度「沖縄中小企業海外展開支援本部会合」を開催
開発建設部	平成24年度防災訓練（風水害）について	
18	開発建設部	平成23年度開発建設部所管優良業者等表彰式を開催
19	開発建設部	第十一管区海上保安本部から表彰
運輸部	平成24年度陸運関係功労者陸運事務所長表彰を開催	
運輸部	那覇（泊）～渡名喜～久米島航路に「フェリー琉球」就航	

19 | お知らせ

21 | 内閣府だより



#3 沖縄そば

権利者：沖縄生麺協同組合
商標登録：第5008493号

商標は、商品やサービスを購入する人が商品やサービスを誰が提供しているのかということが分かる商品名やマークといったものなどをいいます。近年の地域ブランド化への取組が活発化してきたことによって、地域との密接な関係性を有する商品やサービスに対して「地域の名称」と「商品名」を組み合わせた商標「地域団体商標」の登録ができるようになりました。今回は沖縄県の「地域団体商標」である「沖縄そば」を紹介させていただきます。

「沖縄そば」は、450～500年前に中国から伝わり琉球王朝で確立したといわれており、長い間沖縄の人々に親しまれてきた食べ物です。

そば粉を全く使っていないため、沖縄の本土復帰の際には「そば」という名称が使えなくなるかもしれないという危機に立たされました。そのような状況の中で、沖縄生麺協同組合は「沖縄そば」の名称存続のための運動を展開し、昭和53年10月17日に正式に「沖縄そば」という名称が承認されました。そのような呼称存続の危機があったため、「沖縄そば」の呼称を守る更なる手段として地域団体商標の取得を行いました。

皆さんも今年の10月17日は「沖縄そば」の呼称を守った人々に想いを馳せ、沖縄そばを味わってみてください。

